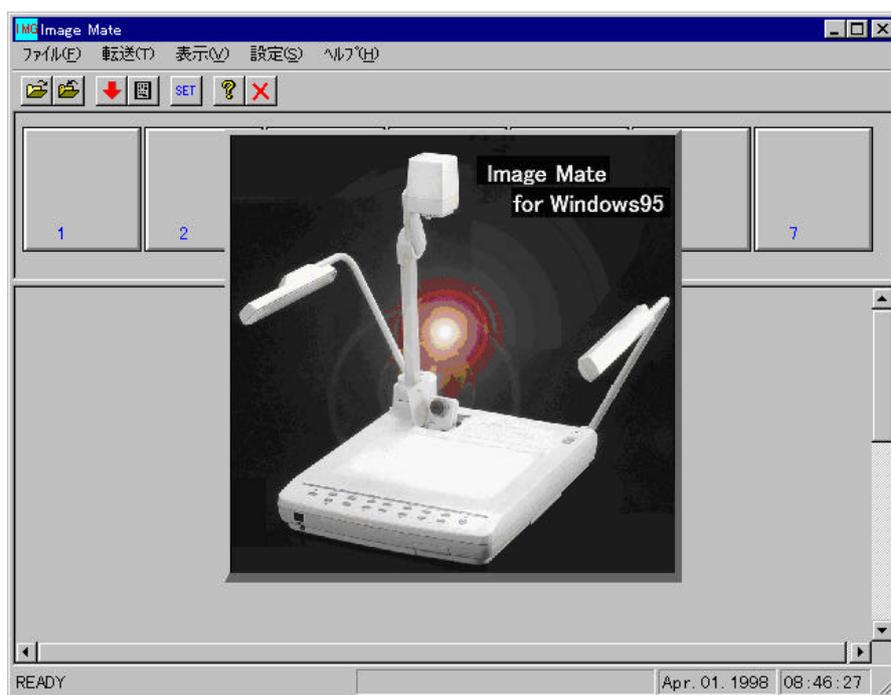


# 「Image Mate」取扱説明書

Windows95 Ver.1.0



## 「Image Mate」を起動する。

Windows95 のスタートでプログラムを選んでクリックして起動します。



## 「Image Mate」を設定する。

「ビジュアルプレゼンター」本体との通信環境を設定します。

「ビジュアルプレゼンター」本体の設定は先に設定しておいて下さい。「ビジュアルプレゼンター」本体の設定方法は、本体の取扱説明書をご覧ください。

**SET** ボタンをクリックして、設定ダイアログを表示し通信速度（ボーレート）と接続する RC-232C コネクタの番号(ポート番号)を選択します。

ポート番号とボーレートを選択して [OK] ボタンをクリックします。その時エラーメッセージが表示された場合は、正しく設定できていませんので再度設定をやり直して下さい。一度設定するとその状態は保持されますので、「ビジュアルプレゼンター」本体の設定を変更しない限り、起動するたびに設定する必要はありません。



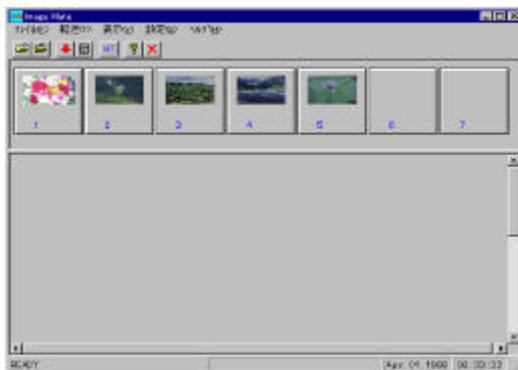
ボーレートが "38,400" の時、通信中に "オーバーフローエラー" が発生した場合は、ボーレートを下げて下さい。

## 「ビジュアルプレゼンター」本体を制御する。

(1) 「ビジュアルプレゼンター」本体のメモリーにある画像データを取り込む。

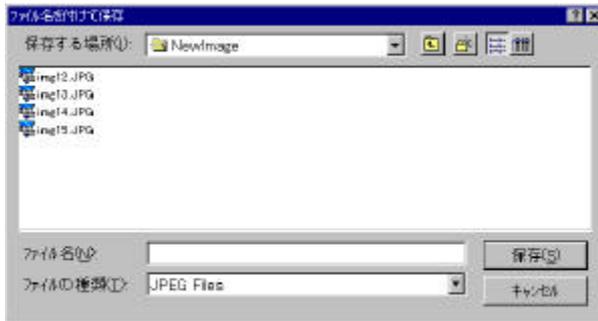
 ボタンをクリックすると本体のメモリーの画像データをパソコンに取り込みます。上段のウィンドウに縮小画像が表示されます。画像の番号は、本体メモリーの番号に対応しています。

縮小画像を、ダブルクリック（マウスの左ボタンを2回続けて押す）するとその画像は、拡大した画像を別のウィンドウに表示します。



( 2 ) パソコン側に取り込んだ画像データを保存する。

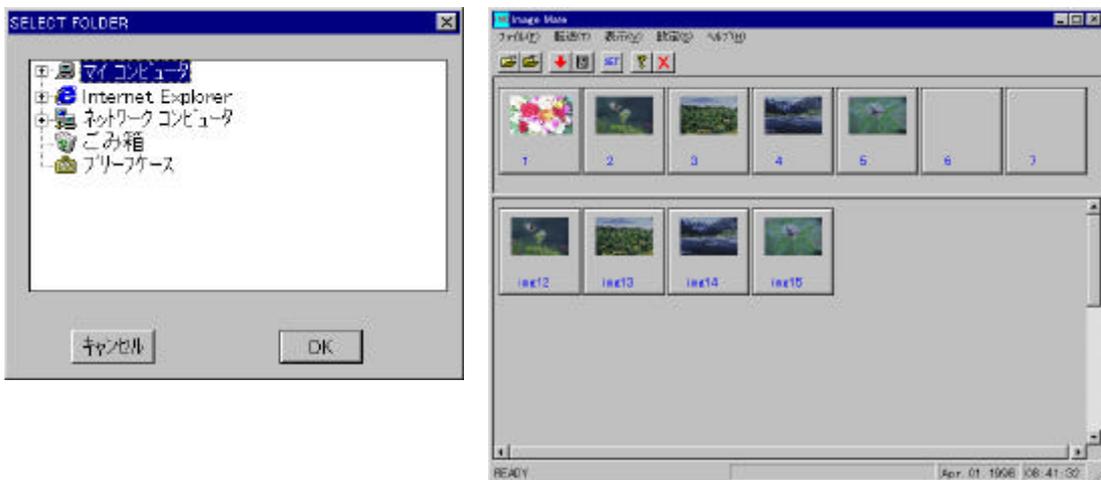
 ボタンをクリックすると本体から取り込んだ画像データを保存できます。  
ファイルダイアログが表示されますので、ファイル名を入力します。  
上段の縮小画像を選択している場合は、その画像を保存します。何も選択されていない場合は、取り込まれているすべての画像データに連続番号を付けて保存します。  
選択を解除するには、画像の表示されていない台紙か、台紙以外をクリックします。



ファイル名の、拡張子 (.JPG) は自動的に付きます。

( 3 ) パソコン側の画像データを本体に送る。

パソコン側の画像データは、一旦プログラム中にセットする必要があります。  
 ボタンをクリックして、パソコン側の画像データの入っているフォルダーを指定します。フォルダー選択ダイアログで指定して [ OK ] ボタンをクリックします。  
下段のウインドウに縮小画像が表示されます。取り込まれる画像データは 35 枚までです。選択したフォルダー内に 35 枚以上入っていた場合、35 枚以上取り込めませんので、別フォルダーに入れて選択して下さい。  
下段ウインドウの縮小画像を選択してマウスの右ボタンをクリックしたまま上段のウインドウの縮小画像表示位置でクリックを放す (ドラッグ・アンド・ドロップと言います) と、その画像は本体のメモリーに送られます。



(4) 上段のウィンドウから下段のウィンドウへの転送

本体から取り込んだ画像データを下段のウィンドウにドラッグ・アンド・ドロップすると下段の指定したフォルダーに入れることができます。ただし、フォルダーに入っている画像データは、35枚以下でなければなりません。

(5) リモートコントロール

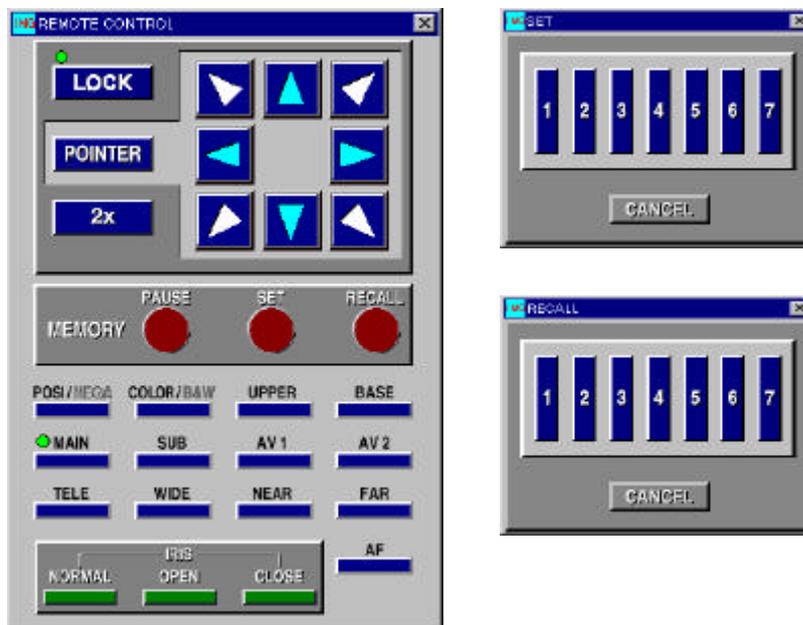
 リモートボタンをクリックすると、リモートコントロールのウィンドウが表示されます。機能は、本体付属のワイヤレスリモコンと似ていますので異なる部分のみ説明します。

**LOCK** ボタンをクリックすると、本体側でのコントロールは、禁止されます。もう一度クリックすると解除されます。禁止中は、緑色のランプが点灯します。

**POINTER** ボタンをクリックすると、矢印のボタンが動作できるようになります。もう一度クリックすると動作しない状態になります。動作できる状態では、ボタンはアクティブになります。

[SET]、[RECALL]ボタンをクリックすると、選択ダイアログのウィンドウが表示されます。

1 から 7 までのボタンをクリックすると、その番号に該当するメモリーが選択されます。



リモートコントロールのウィンドウは、 ボタンをクリックすると閉じます。

SET、RECALL のウィンドウは、**CANCEL** ボタンをクリックすると閉じます。

## 画像データの形式について

JPEG ( Joint Photographic Exports Group ) の標準形式のみ使用することができます。パソコンで作成した、プレビューデータ付き ( Photo Shop 等でプレビューデータ ( サムネイル ) 付き ) で作成された画像データは使用できません。

JPEG 形式の TIFF ( Tag Image File Format ) も使用できません。

取り込み可能な画像のサイズは、

NTSC: 736 × 480 ドット

PAL: 736 × 568 ドット

で容量 65 k バイト以下の画像データです。

必要に応じてアスペクト比 ( 画面幅と画面高さの比 ) の変換を Photo Editor、Photo Shop 等のフォトタッチソフトで処理して下さい。

「Image Mate」は、(株)エルモ社の登録商標です。

「Image Mate」のプログラムの著作権は、(株)エルモ社に帰属します。

このプログラムを無断で改変することは、法律で禁止されています。

「Image Mate」のご使用により生じた直接、間接の損害につきましては、当社は一切責任を負いかねますので、予めご了承下さい。

Windows95、Photo Editor は、米国 Micro Soft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標です。

「Photo Shop」は、Adobe Systems Incorporated ( アドビシステムズ社 ) の商標です。